

泊村老人ホームむつみ荘広報



## 暑さも吹き飛ぶ！流しそうめん

8月8日に養護ゆらりユニット、8月15日に特養さわやか・おだやかユニットで昼食行事として流しそうめんをしました。ゆらりユニットは、天気が悪くユニット内での開催となりましたが、リビングから浴室までを繋ぎ流し台を設置して室内で流しそうめんをする事

ができました。「中でも外と同じように出来て最高ですね」と利用者も喜ばれていました。特養さわやか・おだやかユニットは、天気に恵まれ屋上で行われました。どのユニットも目の前をそうめんやラーメン、トマト等が流され、苦戦しながらも箸で取り美味しそうに食べられました。「取るのが難しいけど、楽しかった！」と喜ばれていました。



〒045-0202

古宇郡泊村大字茅沼村711番地3  
社会福祉法人 黒松内つくし園  
泊村老人ホーム むつみ荘  
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊  
編集発行 むつみ荘広報委員会

## 面会等についてのお願い

5月15日より**御家族のみ**対面での面会を実施しております。LINE面会についても、引き続き事前

予約の受付を行っております。日帰り外出については、6月1日より再開となつておりますので、**前々日迄**にご連絡を

お願い致します。来荘される方のマスクの着用も引き続きよろしくお願ひいたします。御家族の皆様には何かと御不便をおかけしておりますがご理解ご協力を宜しくお願い致します。

**感染症拡大防止にご協力ください**



## 改修工事のお知らせ

8月29日より機械設備の改修工事が行われています。10月6日迄の予定で養護・特養エアコン入替、エコキュート室外機入替となっております。養護のエコキュート室外機の入替工事については、無事完了し9月1日より入浴が可能となりました。利用者様には大変ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願い致します。

# ようこそ！よろしくお願ひします！

5月にインドネシアから来日した、特定技能実習生2名の紹介をします。

## 1. 自己紹介をお願いします。

イシュマトル フアドラ22歳です。ファドラと呼んでください。(写真左。すこやかユニット勤務)

フィカ ヌライダ20歳です。フィカと呼んでください。(写真右。にこやかユニット勤務)



ファドラさん フィカさん

## 2. 泊村の印象は？

ファドラ：きれいなところです。でも買い物のときはむづかしいです。

フィカ：泊村はきれいです。村の人もやさしいです。近所の人もやさしいです。スイカをもらった事があります。とてもうれしいです。

## 3. なぜ日本で働くと思いましたか？寒い北海道を選んだ理由は？

ファドラ：北海道文化をしりたいです。ちょきんしたいです。

フィカ：日本は一番好きな国です。私はアニメが好きですからとても日本に来たかった。北海道一番寒いですから雪がみたいです。日本はきりつな国ですからきりつな人になれるように日本で働いてみたかった。

## 4. インドネシアの習慣など知っておいてほしい事はありますか？

ファドラ：お酒と豚肉がダメです。ルール(宗教上)ですから。

フィカ：ありません。

## 5. 日本語の勉強は難しかったですか？

ファドラ：むずかしくないですが、漢字がちょっとむずかしいです。

フィカ：一番むずかしいは漢字です。でも、今私は漢字を勉強しています。



地域の行事に参加

## 6. 日本に来て困った事はありますか？

ファドラ：食べるのがちょっとむずかしいです。

フィカ：ありません。

## 7. 最後に何か伝えたいことはありますか？

ファドラ：よろしくお願ひします。

フィカ：みんなとてもやさしいので仕事はなれました。ありがとうございます。



ベトナム人技能実習生と一緒に巫女さんと記念撮影



# 入居状況

## 【特養】

2023.8.25

市町村	入居	市町村	入居
泊村	23名	平取町	1名
岩内町	16名	黒松内町	2名
共和町	9名	積丹町	1名
寿都町	1名	八雲町	1名
余市町	2名	合計	56名

ショート

合計

1名

1名

※入居定員数60名

(ショートは空床利用)



2023.8.25

市町村	入居	短期
泊村	20名	10名
共和町	6名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
俱知安町	1名	
合計	29名	10名

入居定員数30名、短期10名

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けてあります。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。



## 施設長雜感

今年は例年に比べ、残暑が厳しく、先月下旬には、今年一番の気温を観測した場所もあり、熱中症による緊急搬送や死亡事故等の報道が頻回にありました。本施設では、利用者様の日々の健康管理はもとより、小まめな水分補給等を徹底するとともに、食中毒発生のリスクも高まったことから、厨房やユニット内での調理について、注意喚起を行ってきたところです。幸いにも、現段階でこれら疾病の発生はありませんが、体温調節が難しい利用者様もいらっしゃいますことから、引き続き、予防策の徹底に努めることとしております。

さて、今月は敬老週間を迎えます。本施設では、9月15日(金)に敬老会を4年ぶりに施設全体で開催することとし

ており、今年、米寿を迎える利用者様4名への祝い品の贈呈や津軽三味線の演奏等などを予定しております。なお、本施設には、村内最高齢となる102歳女性の方を含め100歳以上の利用者様が4名と男性の村内最高齢97歳となる利用者様がいらっしゃいます。本施設といたしましては、引き続き、利用者の皆様に健康で快適に生活していただきますよう、職員一同、良質なケアの提供に努める所存でございます。

終わりに、本施設では、アフターコロナの観点から、面会等の制限緩和を実施してきておりますが、今後とも順次、更なる緩和を進めることとしております。ご家族・関係者の皆様におかれましては、引き続き、本施設の運営にご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

施設長  
高橋 英俊

